

塩分補給にもぴったりな“夏の健康のど飴”が登場！ カンロ「健康のど飴塩梅」発売

～暑い日々にも寄り添う、紀州産梅果汁使用の“いたわりのど飴”～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、和漢素材 31 種のエキスをブレンドしたロングセラーブランド「健康のど飴」シリーズから、「健康のど飴塩梅」を 3 月 24 日（火）より全国で発売します。



《まろやかな梅の味わいが広がる、暑い日々にも寄り添う“夏の健康のど飴”》

1981 年の発売以来、多くの皆さまにご愛顧いただいているロングセラーブランド「健康のど飴」シリーズは、和漢ハーブを中心とした 31 種のいたわり素材（和漢素材）を使用し、原材料にもこだわった「日々の暮らしをちょっと心地よくする“いたわり”のど飴」として、多くの方々にご愛顧いただいています。

暑さが本格化する時期に先駆け、このたび「健康のど飴塩梅」を発売します。紀州産梅果汁を使用し、梅塩、梅酢、クエン酸を配合。暑い日々にも寄り添う、塩分補給にもぴったりの“いたわりのど飴”です。こだわりの 31 種のいたわり素材はそのままに、「健康のど飴」ならではの効能感と、コク深い梅の風味が豊かに広がる味わいに仕上げています。

「健康のど飴塩梅」は個包装タイプで、外出時に持ち運んだり、友人や家族と分け合ったりするのも便利です。パッケージは「健康のど飴」らしさはそのままに、夏らしい色合いの情緒的なデザインに仕上げています。

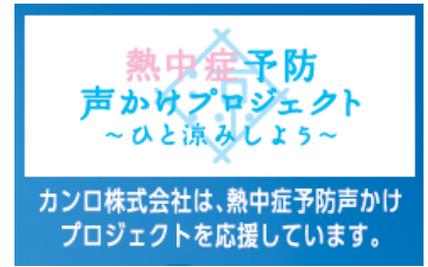


夏場のちょっとした外出時の塩分補給や、さっぱりとした梅の味わいが欲しかったとき、やさしく寄り添う“夏の健康のど飴”をぜひお試しください。

■「熱中症予防声かけプロジェクト」とは

熱中症予防声かけプロジェクトは、全国の地方自治体や官公庁、企業、民間団体が官民一体で取り組む、熱中症の予防を目的としたプロジェクトです。「声をかける」というコミュニケーションの力で、熱中症による死亡者をゼロにすることを目指し、2011年に発足しました。

医師や大学教授などの有識者による実行委員会を中心とし、プロジェクトへの賛同会員とともに官民一体での啓発活動を全国的に展開しています。



「熱中症予防声かけプロジェクト」公式 Web サイト：<https://www.hitosuzumi.jp/>

■商品概要

- 商品名 : 健康のど飴塩梅
- 発売日 : 2026年3月24日(火)
- 参考価格 : 227円(税込) ※消費税8%
- 内容量 : 70g(個装紙込み)
- 販売エリア : 全国
- 特徴 : 紀州産梅果汁と梅塩・梅酢を使用した、まろやかな梅の味わいと効能感が味わえるのど飴



■「健康のど飴」とは

菓子業界で初めて「のど飴」を作ったカンロから生まれた、こだわり素材で日々の暮らしをちょっと心地よくする「いたわりのど飴」です。「ホップ」や「柿渋」といった和漢素材 31種のエキスを使用。安心のロングセラーブランドで、レギュラー商品として、「梅」や「たたかうマヌカハニー」を展開しています。

(ブランドサイト：<https://kanro.jp/pages/kenkounodo>)



<カンロ展開ブランド>



■「カンロ」会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。